

鹿骨授業スタンダード推進指導案（美術科）

1. 指導者 平岡 紀子  
 2. 会場 美術室  
 3. 指導学級 3年2組（計32名）  
 4. 題材名 「15の肖像」～今の思いを込めて表そう～  
 5. 単元の重点とする目標

- ・中学校生活最後の1年を歩む今の思いを確かめながら、自らに力を与えるような世界、そこに生きる自分の姿を表していくことができる。
- ・これまで学んできた表現方法の中から、自分の主題にあった表し方を選択し、表現を追求しながら描き表していくことができる。

6. 単元指導評価計画（12時間扱い）

㊦知識・技能 ㊧思考・判断・表現 ㊨主体的に学習に取り組む態度

時	学習目標	学習活動	評価規準との関連			評価規準(評価方法)	具体的な生徒の姿
			知	思	主		
1	今の思いを確かめ、画面の中の自分がどんな世界にいるのか、テーマを決めよう。	・プリントに言葉でまとめながら、イメージを形にする。・テーマにあった技法や表現方法を考えて記入する。	○	○	○	㊦形や色彩を思いの表現につなげることができる。(プリント) ㊧自分の心と向き合い、構想することができる。(プリント) ㊨作品の構想を自分から行き、積極的に思いに引き付けて考えようとしている。(観察、制作カード)	モダンテクニックが表すイメージや可能性を確かめながら進めている 言葉化やスケッチを行い、頭の中の世界を構想に変えている。
2 3	画面の配置や自分の姿、図案を考え表してみよう。	・クロッキー帳やプリントにアイデアスケッチをする。 ・配色や技法を明確にし、手順の考案につなげていく。	○	○	○	㊦表したいイメージを経験や学習を生かしながらスケッチにしていけることができる。(スケッチ) ㊧考えたテーマをもとに構想することができる。(プリント) ㊨自分事として考え、積極的に構想に取り組むことができる。(スケッチ、観察、制作カード)	アイディアスケッチの構想に自分の思いや作品のテーマを大切にしながら取り組んでいる。 主人公である自分を大切にしながら構想を描いて表す活動をしている。
	制作手順を考え、決定しよう。	・制作カードに自分の図案にあった制作の手順を記入する。	○	○	○	㊧図案や技法をもとに制作の手順をしっかりと決定していくことができる。(制作手順用紙) ㊨集中して考えることができる。(観察、カード)	アイディアスケッチの書き込みをもとに、制作手順を決定している。
4 11	手順にそって制作を行っていこう。	・材料や技法を工夫し。手順に従って制作を進める。	○	○	○	㊦自分の中のテーマを大切にしながら創意工夫をしながら表すことができる。(作品) ㊧自分の考えた制作手順に従って、毎時の取り組みを大切にして、制作を重ねることができる。(作品・制作カード) ㊨進んで試行錯誤をすることができる。(観察)	材料や道具を有効に活用しながら積極的に制作に取り組んでいる。 技法などの技術的なことの教え合い学習が自然に行われて、自力解決の姿がある。
12 本時	互いの作品の良さや込められた思いを感じ取ろう。	・合評会を行って完成作品を発表し合う。	○	○	○	㊦自分の思いや造形的な特徴を言葉化して仲間に伝えることができる。(発表の様子、観察) ㊧仲間の発表を受け止めて、良さを感じ取り、自分に生かすことができる。(カード) ㊨鑑賞カードに積極的に取り組める。(カード)	生き生きと作品の創意工夫や作品に込めて思いを発表し合っている。 発表後に質疑応答や感想の記入を行い、自分に取り入れている。